



学校だより

2月号特別版

HP <http://www.cabinet-cbc.ed.jp/school/es/129/>

児童数 (人)	たんばぽ	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	合計
	7	28	21	29	26	27	30	169

よりよい学校をめざして ~令和6年度 学校評価アンケートについて~

皆様にご協力いただきました、学校評価アンケートの集計結果がまとまりましたので、お知らせいたします。

児童はタブレットPC(ギガタブ)のForms(フォーム)で14項目の質問に回答し、保護者の方には、「すぐーる」のアンケート機能を活用して17項目の質問に回答していただきました。ご協力ありがとうございました。これまでの結果と比較するため、質問の項目は変更していません。それぞれの回答を、「知」「徳」「体」「その他」の4項目に分け、その中で肯定的な回答*が多かったものと、少なかったものを中心に分析し、まとめました。

*「そう思う」「少しそう思う」を肯定的な回答、「あまりそう思わない」「そう思わない」を否定的な回答としました。

学校教育目標:「豊かな心もち 自ら学ぶ たくましい子供の育成」を掲げて教育活動に取り組みました。

知:【学習面】「自分で考え判断し 自主的に活動する子」

【保護者】

知育に関する質問項目	4	3	2	1	R6 平均	R5 平均	R4 平均	R6とR5の 平均値の差	肯定的意見(そう思う、 少しそう思う)の割合
学習内容を理解している	28	40	10	4	3.1	3.1	3.2	0	約83%
進んで学習する	29	28	20	5	3.0	2.8	2.9	0.2	約70%
学校行事が充実している	41	32	9	0	3.4	3.5	3.5	-0.1	約89%

【児童】

知育に関する質問項目	4	3	2	1	R6 平均	R5 平均	R4 平均	R5とR4の 平均値の差	肯定的意見(そう思う、 少しそう思う)の割合
勉強がわかる	72	50	13	4	3.4	3.4	3.4	0	約90%
進んで学習する	61	51	17	10	3.2	3.0	3.1	0.2	約81%
学校行事が楽しい	103	30	4	2	3.7	3.7	3.6	0	約96%

※表の数字は【4 そう思う 3 少しそう思う 2あまりそう思わない 1 そう思わない】を表し、その下の数字は回答者の人数を表しています。

※質問項目によって児童のアンケート結果の総数に違いがあるのは、児童によって答えなかった項目があるためです。

昨年度課題とされた「進んで学習する」ことが改善傾向となり、主体的な学びの姿に一歩近づいていることはうれしいことです。子供たちは今もっている自分の知識や経験から新しい学びにつなげます。これには全学年の学習内容が定着しているかが大きく影響します。まもなく新年度が始まりますので、今年度学習したことを復習することで新しい学年での学びが深まっていきます。学校では一年間のまとめの時期を迎え、これまでの振り返りに重点を置いた学習が多くなります。「よくわかる花見川小学校」に掲載しているように各学年での目安の家庭学習の時間があります。引き続きご家庭での励ましをお願いいたします。



学習の理解度は横ばいのようなようです。「わかる」ことが次への学びにつながります。わからないことをそのままにせず、どうしたら解決できるかを考えることで大きく成長できます。学校では担任に質問すること以外にも友達同士で教え合う姿やギガタブを使って調べる様子が見られます。可能であれば実物に触れたり試したりすることでさらに理解が深まります。遊びや家庭生活の中にもたくさんのヒントがあると思います。ぜひ学習した内容についてお子様と話し合ってみてください。

子供たちが楽しみにしている学校行事では、花サポ活動を始め、保護者の皆様にとくさんのご協力をいただいております。高い数値を維持できているのも皆様のおかげと感謝しております。行事にはねらいを設定して学年相応の達成感が得られるよう職員も日々試行錯誤しております。楽しめることはもちろん重要ですが、終わった後に実生活のどこかで学んだことが生きてこそ意義があります。そして人を思いやる心や公共の精神など社会に出て必要な素養が育まれていきます。昨今の物価高騰などで体験学習等に影響が及ぶ可能性もありますが、学年や学校という枠を超えて学ぶことの大切さを意識した教育計画を立案していきます。



徳：【生活面】「友達のよさがわかり 思いやりのある子」

【保護者】

徳育に関する質問項目	4	3	2	1	R6 平均	R5 平均	R4 平均	R6とR5の 平均値の差	肯定的意見(そう思う、 少しそう思う)の割合
学校は楽しい	60	18	2	2	3.7	3.7	3.7	0	約95%
あいさつができる	37	32	13	0	3.3	3.5	3.4	-0.2	約84%
生活のきまりを守っている	46	29	7	0	3.5	3.5	3.5	0	約91%
決めたことはやり抜く	35	40	5	2	3.3	3.2	3.2	+0.1	約91%
友達を考え行動する	54	24	4	0	3.6	3.5	3.5	+0.1	約95%
友達と仲良く生活している	61	19	1	1	3.7	3.6	3.6	+0.1	約99%

【児童】

徳育に関する質問項目	4	3	2	1	R6 平均	R5 平均	R4 平均	R6とR5の 平均値の差	肯定的意見(そう思う、 少しそう思う)の割合
学校は楽しい	90	42	4	3	3.6	3.6	3.4	+0.2	約95%
あいさつができる	73	41	10	5	3.5	3.5	3.5	0	約82%
学校のきまりを守っている	73	56	7	3	3.4	3.4	3.4	0	約93%
決めたことはやり抜く	71	49	15	4	3.3	3.3	3.3	0	約86%
友達を考え行動する	77	47	10	5	3.4	3.5	3.4	-0.1	約89%
仲良い友達と居心地の良いクラス	91	41	5	2	3.6	3.6	3.5	0.1	約95%

「学校が楽しい」の項目が高い水準であることは花見川小の自慢です。ただし全員がそう思っていないことを学校として真摯に受け止めなければなりません。月ごとや長期休み明けに実施している生活アンケートで子供たちの変化を速やかにキャッチし、声をかけ対応していくことで登校することが毎日楽しくなる学校を目指しています。また、「楽しい」と感じる根底には、友達と仲良く過ごすことやきまりを守って互いに気持ちよく生活することが欠かせません。本校は道徳の学習に力を入れて、学校教育目標のはじめにある「豊かな心」の育成に努めています。長所を伸ばすことも大事ですが、自分の苦手なことと向き合う姿勢も大事です。「できたらいいな」と思っていることはどの子にもきつとあるはずで、一月には各学級で新年の目標を児童一人一人が考えました。どんな目標で一年を過ごしたいと考えているのか、ご家庭でも話題にしてください。このような子を一人でも多くするために学校として何ができるのか、毎日の授業、行事、一人一人の子どもの見取り等、様々な面で魅力ある学校にしていけるよう努力していきます。保護者の皆様



も、お子さんが悩みをもったり、うまくいかないことを落ち込んだりしたときに、お子さんがそうした悩みに向き合い、折り合いをつけていけるよう温かく励ましてあげてください。

今年度は運営委員会が主体となり「あいさつ運動」を展開しました。あいさつの重要性を理解している児童たちの発案で、実際に職員に対しても自分からあいさつする児童がとて多いです。しかし地域やご家庭内では恥ずかしさもあってのことでしょうか、数値が少し低くなっています。社会に出れば皆あいさつを通して人間関係を築いていきます。「あいさつをされると心地よくなる」という実感をこれからも学校をはじめいろいろな場面で得られれば行動が変わってくるはずで。

「友達を考えて行動する」という項目では保護者と児童の間で若干の開きが見られました。児童には自分を主語で回答させているので、必ずしも友達とうまくいってないと感じていることがあるのかもしれません。何が原因なのかがわからなかったり、漠然とした不安もあったりすると思います。友達のことを考えているがゆえに悩んでいることも少なくありません。それは心が成長してく中で当然あることです。子供たちには「一人で抱えないこと」「誰にでも相談してよいこと」を発信しています。教室や学校が「安全・安心」な場所となるようこれからも支援していきます。

体:【運動面】「心身ともに健康で たくましい子」

【保護者】

体育・安全に関する質問項目	4	3	2	1	R6 平均	R5 平均	R4 平均	R6とR5の 平均値の差	肯定的意見(そう思う、 少しそう思う)の割合
進んで運動し、健康である	40	27	13	2	3.0	3.3	3.3	-0.3	約82%
安全確保・事故防止に配慮している	50	30	2	0	3.6	3.7	3.5	-0.1	約98%
きれいで落ち着いた環境である	60	18	4	0	3.9	3.6	3.7	+0.3	約95%

【児童】

体育・安全に関する質問項目	4	3	2	1	R6 平均	R5 平均	R4 平均	R5とR4の 平均値の差	肯定的意見(そう思う、 少しそう思う)の割合
進んで運動する	92	29	10	8	3.5	3.5	3.3	0	約87%
危ない時の対処がわかる	82	47	8	2	3.5	3.6	3.7	-0.1	約93%
きれいで落ち着いてる	74	49	11	5	3.4	3.5	3.5	-0.1	約88%



新型コロナ感染症が5類に移行して一年以上が経過し、のびのびと運動できる機会が増えたものの、実態としては体を動かすことが意識的に増やせなかったようです。校内での大きなけがはありませんでしたが、少し気を付けていれば防ぐことができたであろう事故は少なからずあります。児童には危険予測能力を高めるために廊下歩行や教具・遊具等の使用について学校でも一層声掛けをする必要があります。登下校時の安全では、特に朝のセーフティウォッチャーさんの見守りのおかげで安心できていることが子供たちからも聞かれます。

交通量が多い箇所が学区内にありますので、前期に配付しました「安全マップ」を活用して新年度に向けて今一度ご家庭で確認していただけるとさらに安心です。

火災や地震などを想定して実施した訓練ではどの児童も真剣に行う姿が見られました。また5年生は「いのちを守る教育」を実施し、AED の使用方法を学びました。自分や周りの人の命を守る方法を発達段階に応じて身に付けるべく、今後も計画していきます。

環境面については保護者の皆様から高い評価をいただきました。後期は児童有志ボランティアによる落ち葉はきは自分たちの手で学校をきれいにする気持ちを高めるために有効でした。花サボ活動で校内環境整備にご尽力いただきました。児童数が少ないため、子供たちの力だけではどうしても行き渡らない場所が生じます。今後もお力をお借りできましたら幸いです。



その他

【保護者】

その他に関する質問項目	4	3	2	1	R6 平均	R5 平均	R4 平均	R6とR5の 平均値の差	肯定的意見(そう思う、少しそう思う)の割合
先生は話を聞いてくれる	51	26	5	0	3.6	3.5	3.4	+0.1	約94%
要望への対応	46	29	7	0	3.5	3.5	3.5	0	約91%
保護者への情報提供	50	25	7	0	3.5	3.5	3.5	0	約91%
教育活動満足度	47	31	3	1	3.5	3.5	3.5	0	約95%

【児童】

その他に関する質問項目	4	3	2	1	R6 平均	R5 平均	R4 平均	R6とR5の 平均値の差	肯定的意見(そう思う、少しそう思う)の割合
学校は安全で安心な場所	104	25	7	3	3.7	-	-	※R6 新規項目	約93%
先生は話を聞いてくれる	97	30	11	1	3.6	3.6	3.5	0	約91%

児童にとって話を聞いてもらえることは自己肯定感を高め豊かな心を育むためにも大切なことです。困りごとや悩みだけでなく、他愛のない内容でも誰かに話したくなるのが子供です。耳を傾ける相手がいて自分が受け入れられていると認識することは、自分を大事にし、同じように他人を大事に思える人間性を育てます。そのことをしっかり意識し職員一同児童と向き合っていきます。

現在は内容によって「すぐー」と紙媒体の文書を並行してお知らせしていますが、紙媒体の文書がお子様を通してご家庭に確実に届いているかを学校では把握することができません。担任はこまめに声かけや引き出しの確認等をしていきますが、ぜひご家庭においても「今日お手紙あった?」の一声をお子様をお願いいたします。また「すぐー」の登録率が100%になれば紙媒体の配付を減らす代わりに文書の配信が可能となります。まだご登録がお済み出ない方はぜひお願いいたします。

本校の学校ホームページは定期的に更新していますので、行事の確認や療養報告書印刷などにもご活用ください。

【自由記述欄より】

個別の意見については、保護者全体に関わることとアンケートに関係あることのみ紹介します。

・宿題が少し多いと感じる

→基礎・基本の定着のために同じ内容を繰り返し課すことがあります。負担感が続く場合は担任にご相談ください。課題が少ないと感じる児童には自主学習ノートやギガタブの活用が考えられます。大切なのは、自分から進んで学習に向かう姿勢を育てるので、宿題や自主的な学習ができた際には、ご家庭で励ましの一言をいただくと児童の意欲につながります。

・学習発表会や一日参観など、学習を参観できる機会の改善を

→実施時期によりますが、発表形式のほうがふさわしい内容については学習参観の際に学年ごとに設定しています。これまで全学年発表形式の「花見川小フェスティバル」として実施した年もありました。兄弟姉妹のいらっしゃるご家庭も多いですので、2時間以上展開する機会を検討します。なお、今年度2月の学習参観は学級懇談会があるため学習参観の時間を上下学年でずらして実施します。

・写真販売はすべての行事で行っていないか

→業者による写真撮影は主に式典と校外学習、卒業アルバム制作を目的としています。ご了承ください。

・運動会でリレーを見てみたい

→ほかの種目や練習期間などを含め、検討してまいります。

上記以外にも次のようなご意見をいただいております。

・友達とたくさん話したいから早く学校に行きたい。

・朝起きて学校に行くのを嫌がらないで楽しめている。

・毎朝元気に学校に通えている。

・子供が友達と一緒に前進していると感じる。 ・セーフティウォッチャーの方のおかげで毎日安心して登校できている。

貴重なご意見ありがとうございました。いただいたご意見を参考に、学校運営がさらに充実するよう生かしてまいります。